胃ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を受けられる患者様へ（入院診療計画書）

消－32.17－1

患者ID　　氏名　　様　　病名　胃腫瘍　　年　　月　　日

入院病日経過	１日目	２日目		３日目	４日目	５日目	6～7日目	退院日　8日目（術後6日目）
	入院当日	術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～5日目	退院療養計画書
月　日	月　日	月　日		月　日	月　日	月　日	月　日	月　日
目標	・治療の必要性を理解でき不安を表出できる。	・内容を理解し治療を受けることができる ・苦痛出現時、速やかに対処が受けられ症状が軽減する						病棟　□5きた　□5みなみ　その他（　　）
食事	・夕食まで普通食です。 ・21時から絶食です。 水分・お茶可	・6時から絶飲食です	・治療後も絶飲食継続です	・絶食です ・検査結果で水やお茶の許可がでます	・医師の許可がでたらお昼から特別食のお粥（3分粥）がでます	・5分粥	・全粥	次回消化器科外来に 月　日 に受診して下さい。
安静度清潔	・安静度制限はありません ・ｼｬﾜｰに入れます	・内視鏡室までベッドで移動します	・術後2時間はベッドで安静です ・その後はトイレ・洗面のみ歩行できます ・術後に初めて歩く際はふらつくことがあるので看護師をお呼び下さい	・採血/レントゲンの結果で安静度の制限がなくなります		・シャワーに入れます		・内服薬、注射薬などについては、薬剤師が病室へ訪問してご説明いたします。 ・ご不明な点はご遠慮なくおたずねください。 ・持参薬なども自己管理をして内服して下さい。
処置検査治療	・病棟で持参薬の確認をします	・時間になりましたら内視鏡室へご案内します		・朝採血があります ・レントゲン撮影をします ・確認のため胃カメラがあります				①退院後、腹痛や具合が悪くなるなど気になることがある時は、 平日の日中は消化器内科外来、夜間・休日は救急外来に電話または受診をしてください ②退院後2週間は禁酒、刺激の強い食べ物は控えてください ③激しい運動は2週間程度控えてください ④薬剤師よりお薬に関しての服薬指導があります。 ⑤概算は前日に行いますので、退院当日は１階⑤入退院受付（退院精算）でお支払いをお願いします。 （請求書はそちらでお受け取り下さい） 退院日前日に事務員が概算用紙をお渡しします。 手術だけで約20万円かかりますが、 「限度額適用認定証」等を取得することで、退院時の支払いが減額されます。 ⑥ご不明な事は、ご遠慮なく看護師へご相談下さい。
内服点滴	・内服中の薬があればお申し出下さい （薬とお薬手帳をご持参下さい）	・朝の6時に常用薬を内服します	・治療のために点滴を行います	・点滴を継続します ・必要な常用薬を再開します	・点滴終了です			
指導説明	・同意書をお持ちの方は提出して下さい ・治療についてオリエンテーションを行います ・入院までに「限度額適用認定証」の手続きすることをおすすめします 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無	・入れ歯や装飾品は外し各自で管理して下さい ・貴重品は貴重品ＢＯＸをご使用ください						
		・術後に腹痛や吐き気、吐血/下血等がありましたら医師または看護師に伝えて下さい。						
					退院は内視鏡手術後6日目以降検討します			
備考		・40歳以上の方は別紙≪総合機能評価表≫を用いて、総合的な機能評価を行う場合があります。						☆退院おめでとうございます。次回は外来予約票の日時に**予約票**をお持ちになって**内科外来**を受診して下さい。

注）状態に応じて予定が変更となる場合があります。

主治医　　印　　**主治医署名**
※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者　**看　護　師**
薬　剤　師
栄　養　士

旭川赤十字病院　　**病棟**